

東本願寺函館別院(函館市)

真宗大谷派函館別院と称し、北海道函館市元町にある真宗大谷派の寺院である





真宗
大谷派
函館別院

境内から見た正門(左手)と鐘楼(右手)/共に重要文化財/鉄筋コンクリート造/大正5年竣工



正門



鐘樓



これが本堂/重要文化財/鉄筋コンクリート造/大正4年(1915年)竣工/既に100年という年月を経ていることになる



帝室技芸員・9代目伊藤平左衛門の設計/伊藤が請負うが、まもなく伊藤が逝去し、実際的な施工を木田保造が一任され、完成させたという



東本願寺函館別院本堂は、北海道で初めてのコンクリート建築であるとともに、わが国最初の不燃構造の寺院建築でもあった



デザインは京都・東本願寺本院の阿弥陀堂(木子棟齋設計)を模したものとされる/なお、浅草にある東京本願寺(東本願寺東京本院)は木子棟齋の甥である木子幸三郎の設計である



なお、木田保造は木田組(後の木田建業)の創始者で、二代目の木田保太郎は東本願寺浅草霊堂(東京都台東区)の施工者である



本堂内部





かなりの急斜面に建っているのが見てとれる

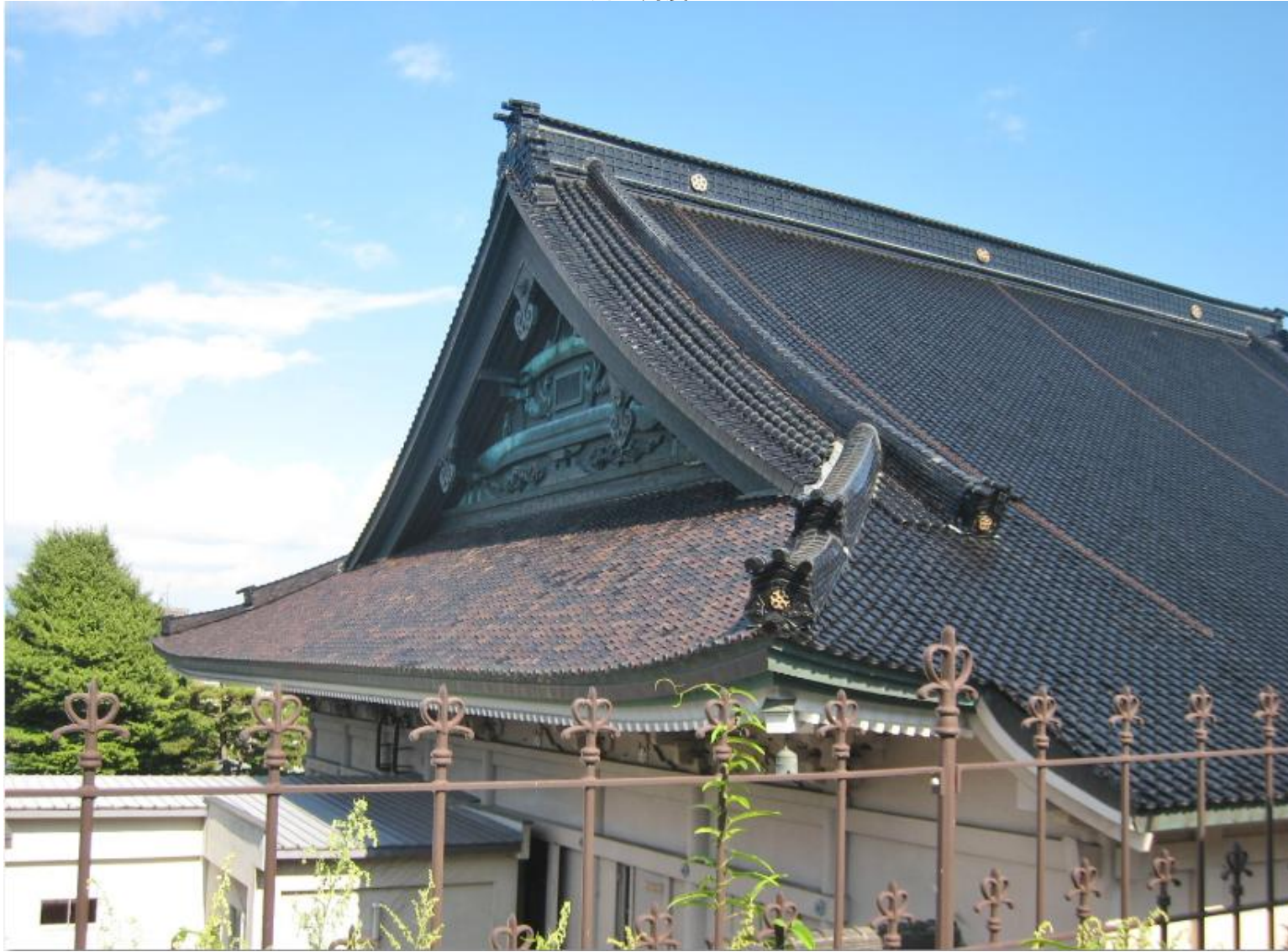








別の角度から



向こうに函館湾の海が見える



参考ホームページ

<http://fkaidofudo.exblog.jp/tags/%E6%9D%B1%E6%9C%AC%E9%A1%98%E5%AF%BA%E5%87%BD%E9%A4%A8%E5%88%A5%E9%99%A2/>

<http://www.lib-hkd.jp/hensan/jimbutsu ver1.0/b jimbutsu/kida yasu.htm>

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9C%9F%E5%AE%97%E5%A4%A7%E8%B0%B7%E6%B4%BE%E5%87%BD%E9%A4%A8%E5%88%A5%E9%99%A2>

